

1. 教育計画

人間と生活・社会の理解

分野	基礎分野 人間と生活・社会の理解	科目名	教育学
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	外部講師 高森 智嗣 (28 時間)		
学習目標	<p>教育の概念及び目的を理解し、教育的なかかわりに必要な基礎的知識と効果的な教育方法について学ぶ。</p> <p>本授業の目標は、1) 教育学の全体像を把握するとともに、自分の言葉で「教育とは何か」について説明できるようになること、2) 教育学に関する知見をその他の社会現象（特に看護）に対して応用できるようになることである。また、グループワークを通じた自己理解・他者理解を目指す。</p>		
成績評価方法	出席 (30%)、ワークシート (30%)、レポート (40%)		
使用テキスト	特になし		
参考文献	特になし		
履修上の留意	ワークシートは授業中に作成し、授業終了後に提出する。		
講師からの メッセージ	<p>教育学では、「教育とは何か」を中心に自己理解・他者理解の重要性を学んでいきます。「教育」と呼べる行為や要素は日常の様々な場面に存在しています。</p> <p>もちろん看護の中にも教育と呼べる行為や要素が含まれているでしょう。私たちは教育を知っています。しかし、「教育とは何か」と問われたとき、明確に説明するのは難しいと思います。この問いに答えようとするとき、私たちは自身について、他者について考えることを求められます。教育学を通して、改めて自己・他者について考えてみてください。</p>		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	ガイダンス	授業の目標・内容・評価方法の確認・自己紹介等	講義 中心	
2	2	教育学を考える	教育学とはどのような学問なのかを整理する。	グループ ワーク	
3	2	教育とは何か	教育原理論について概説する。	講義 中心	
4	2	教育の目的	教育社会学から教育の目的を考える。	講義 中心	
5	2	子どもという存在	子どもがどのような存在なのかについて整理する。	講義 中心	
6	2	経験学習論	経験学習論について概説する。	講義 中心	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
7	2	教育評価	教育評価論について概説する。	講義 中心	
8	2	教師のあり方	教師論・教師教育論について概説する。	講義 中心	
9	2	教育の機会均等	教育の機会均等について概説する。	講義 中心	
10	2	特別支援教育	特別支援教育について概説する。	講義 中心	
11	2	教育方法論	授業設計の方法について概説する。	講義 中心	
12	2	生徒指導	生徒指導について概説する。	講義 中心	
13	2	リフレクション①	教育と看護の類似性や関連性、異同について整理する。	講義 中心	
14	2	リフレクション②	教育と看護の類似性や関連性、異同について整理する。	講義 中心	
15	2	最終試験	筆記試験		